

## 令和4年度 第8回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和5年2月4日(土) 15:00開始

2. 場 所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者 理事17名中16名、監事1名

(理事) 三須 和泰、石川 伸男、平尾 豊、渡辺 健一、多氣 洋平、  
仁賀 建夫、奥田 竜子、柿田 亜矢子、奥田 好廣、安枝 和子、  
久保 克敏、高瀬 美保、箸本 明雄、桜木 由美子、埴岡 隆、  
小林 真由美、(監事) 田中 誠

4. 開会宣言

定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が理事17名の内16名出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

(2) 定款第38条に基づき三須和泰代表理事が議長に選出された。

(3) 議長から、理事及び監事以外の本会議出席者として、萬納 宏俊財務総括部長、吉満 直之事務局次長、内山 耕一事務局員の承認を求めたところ、異議無く、承認された。

(4) 議長が議事録作成人に吉満事務局次長を指名した。

(5) Zoom会議により出席者の音声即時に伝わり、一同に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いに出来る状態となっていることが確認された。その後、議題の審議に入った。

## 6. 審議事項

- ① 第一号議案 特定費用準備金規程、印章取扱規程の制定、コーポレートカード利用規程改定の件

議長から萬納財務総括部長が指名され、萬納財務総括部長から配布されている資料にもとづき説明が行われた。議長から承認を求めたところ、異議なく、承認された。

- ② 第二号議案 今期の資金繰りと特定費用準備金の取崩し及び借入れの申し込みについて

議長から萬納財務総括部長が指名され、萬納財務総括部長から、第二号議案の内容である、「パリ五輪のための特定費用準備資金の350百万円の取崩し」及び「武蔵野銀行に金額500百万円、期間1年以内の短期借入申し込み」について、配布されている資料にもとづき説明が行われた。さらに議長から指名された平尾業務執行理事と、渡辺業務執行理事から各事業の今後の予定について報告が行われた。議長から第二号議案の承認を求めたところ、異議無く、承認された。

- ③ 第三号議案 WC2030招致準備プロジェクトについて

議長から坂本事務局長が指名され、坂本事務局長から配布されている資料にもとづき2030年ホッケーワールドカップ(WC2030)プロジェクトチームの発足に関する説明が行われた。奥田好廣理事から本プロジェクトのスケジュール等についての質問があり、坂本事務局長が回答を行った。

議長から承認を求めたところ、異議無く、承認された。

- ④ 第四号議案 100周年記念事業プロジェクトについて

議長から石川専務理事が指名され、石川専務理事から配布されている資料にもとづき、本年のJHA設立100周年記念事業プロジェクトの検討チーム発足に関する説明が行われた。議長から承認を求めたところ、異議無く、承認された。

- ⑤ 第五号議案 AHF（アジアホッケー連盟）の人事案について

議長から坂本事務局長が指名され、坂本事務局長から配布されている

資料にもとづき説明が行われた。2023年3月24日のAHFの総会において、以下のポジションの改選が予定されているため、日本ホッケー協会としての推薦について確認された。会長に小倉文雄氏（現AHF会長、FIH理事）、財務会計役に近藤聡史氏（現JHA事業本部副本部長）、理事に安西浩哉氏（現FIH理事、JHA国際部長）の推薦について、議長から承認を求めたところ、異議無く、承認された。

## 7. 報告事項

- ① 今年度収支見通しと要因分析及び来年度の予算申請状況  
内山事務局員から配布されている資料にもとづき説明が行われた。
- ② 令和5年度のJSC助成金申請  
坂本事務局長から配布されている資料にもとづき説明が行われた。
- ③ 強化育成本部の人事  
平尾業務執行理事から説明が行われた。
- ④ 第15回男子ワールドカップ報告  
平尾業務執行理事から説明が行われた。
- ⑤ コンプライアンス委員会報告  
箸本理事から配布されている資料にもとづき説明が行われた。
- ⑥ 代表理事及び業務執行理事の職務執行報告  
三須代表理事、北野業務執行理事、石川業務執行理事、渡辺業務執行理事、多氣業務執行理事の職務執行状況について配布された資料で報告された。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は17時26分、閉会を宣言した。